

米田酒造貯蔵蔵

[登録日]平成31年2月14日

松江市南田町41番地外

西面外観



西面外観【屋根瓦】



- ◆建築年代：江戸後期
(曳家移転 昭和30年(1955)頃
／改修年 平成13年(2001)頃)

- ◆構造：木造2階建

■概要

本建物は、南田町付近にあって藩の蠶生産事業を務めた木実方（きのみかた）役所の木蠶作業場として使用され、明治から大正前期にかけては私立中学修道館、工業学校修道館の一部として使用されたと伝わっています。

貯蔵蔵は醸造工場敷地の西端に位置し、東に正面を向けて建つ、木造2階建の建造物です。

外観は、一部損傷を防ぐため白色系の鉄板壁で覆われていますが、漆喰塗りの白い大壁が特徴的で、屋根には、左棧瓦が使用されています。

松江のまち並みの中でも大規模な土蔵造りの建物であり、貴重な歴史的ランドマークとなっており、歴史的景観要素としての価値も高い重要な建物といえます。

位置図

